

南信州広域連合第1回広域連合会議 結果報告

日時：平成30年4月17日(火)15:05~16:20

場所：長野県飯田合同庁舎 301号会議室

【出席者】14市町村長、副管理者

〔南信州地域振興局〕土屋局長

〔飯田建設事務所〕松橋次長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔飯田広域消防〕関島消防長・大藏消防次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕北原事務長

〔事務局〕高田事務局長・松江事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・櫻井広域振興係長・秋山介護保険係長

1 開 会…15:05

2 広域連合長挨拶

平成30年度第1回となる広域連合会議にご協力いただいていることに感謝申し上げます。年度が替わり南信州地域振興局長、飯田建設事務所長、飯田保健福祉事務所長の引き続きのご協力をお願い申し上げます。

本日は、職員体制や南信州観光公社の組織体制機能強化について説明を行う。また、コンベンション・県の体育施設について市町村から情報提供いただいた内容や、稲葉クリーンセンターの稼働状況についても報告を行う。

消防については、4月2日に発生した山林火災において、住民の皆様や関係機関、自衛隊の協力があり無事鎮火できたことに改めて感謝申し上げます。

(土屋南信州地域振興局長から一言挨拶)

3 協議・報告事項

(1) 平成30年度職員体制、新任職員照会について

…説明(高田事務局長)

- ・異動等による新任職員の自己紹介
- ・広域消防本部の異動について(関島消防長)

【質疑なし】

(2) (株)南信州観光公社の組織、機能強化について

…資料No.2により説明(株)南信州観光公社より説明)

ア 地域振興室の設置及び担当職員の紹介

- ・高橋社長、地域振興室竹前室長、インバウンド担当奥田氏、アドバイザー原氏の4名が出席
- ・南信州を旅の目的地とするために、地域連携DMOの設置に向けて取り組んでいく。

イ 地域振興室の当面の活動

- ・地域連携DMOの早期設立に向けた市場調査
- ・観光資源の再評価と旅行企画商品づくりにより、KPI目標として消費額を15,000円から20,000円を目指す。
- ・リニアプロジェクトの実施

【質疑なし】

(3) コンベンション施設等候補地の情報提供の状況及び今後の検討の進め方について

…資料No.3により説明（高田事務局長）

ア 提供された情報の説明

- ・ 調査票に記入された内容、図面による大まかな位置の説明

イ 今後の検討の進め方について

- ・ 今年度の検討の到達点として、設置場所と概要（規模、用途）を年度末までに整理する。
- ・ (1)～(6)について説明

【質疑…松島泰阜村長】

阿智村と飯田市から提案のある「飯田山本インター周辺」は隣接している場所か別の場所か。

【応答…高田事務局長】

隣接している場所である。

【補足…熊谷阿智村長】

窪地のため埋め立てることで一体的に利用できるという考えである。

【補足…牧野広域連合長】

今後、同一の場所として一体のものとして取り扱う。

【質疑…松島泰阜村長】

4月の施設整備に関する基本的な考えを整理する時点から、専門家に関わってもらえるのか。

【応答…高田事務局長】

現在、請負業者が決定していない状況であるが、事務局としてはリニア将来ビジョン策定の際に、有識者会議の構成委員であった方をアドバイザーとして依頼したいと考えている。

【意見…土屋地域振興局長】

検討の経過を県に早く伝えることが重要。また、リニア駅との接合を考慮し、点の議論にならるように将来ビジョンを踏まえて面的な議論をお願いしたい。その段階から県としても検討に参加していきたい。

【原案のとおり今後の検討を進める】

(4) 稲葉クリーンセンターの運転状況について

…資料No.4により説明（北原事務長）

ア 稼働状況（ごみ搬出量等の推移）

- ・ 前年度比較15%増、焼却量については問題なく稼働

イ 施設の環境測定結果、周辺環境測定結果の報告

【質疑…松島泰阜村長】

1日何トン焼却しているのか。

【応答…北原事務長】

1日の焼却量が最大93トンのため、それを超えないように焼却している。搬入量が多いため燃やせない部分については炉の中で保管している。

【質疑…松島泰阜村長】

毎日最大値で焼却しているのか。

【応答…窪田管理係長】

ごみの内容により最大値で焼却できない場合があるが、可能な限り最大値近くで焼却している。

【補足…北原事務長】

基準の焼却量は89トンで最大焼却量が93トンであるため、4トンの余剰部分で増えた焼却に対応している。

【質疑…松島泰阜村長】

プラスチックや生ごみを分別せずに燃やすことで住民の手間が省けているが、ごみの搬入量の推移を見ながら、ごみの分別や施設の運営に関する検討が必要である。現時点では焼却量に問題ないか。

【応答…北原事務長】

現時点ではごみの焼却量に問題はないが、今後ごみの搬入量が増加する場合焼却処分が追い付かなくなるため、市町村担当者と連携しリサイクル資源の分別の啓発活動を強めていきたい。

【質疑…下平豊丘村長】

このままごみが増加した場合どうなるのか。

【応答…北原事務長】

施設を整備し直す必要があるが、そのような事態にならないよう、ごみと資源を分別し適正に処理を行う必要がある。

【質疑…下平豊丘村長】

リニア中央新幹線の効果や三遠南信自動車道により人口が増えた場合を想定して、より大きな施設を造る必要があったのではないか。

【応答…高田事務局長】

新設した炉の焼却量は、将来の人口減少やプラスチックの増加などを考慮して算出した焼却量であるため、現段階で施設を大きくする検討は必要ない。また、リニア中央新幹線の影響による人口増については設計段階では想定していないため、施設の能力の中で、稼働日数を調整し適正に稼働していくことが重要。

ごみの搬入量増加の要因のひとつとして、直接搬入量の増加が読み切れていなかった点があるが、産業廃棄物が搬入されていないかなどの受け入れ時点での確認やリサイクル資源の分別の広報活動を行う必要がある。

【発言…下平豊丘村長】

ごみの地産地消の検討などエコロジーとしても変化があるため、先を見据えて検討する必要がある。

【発言…牧野広域連合長】

本格稼働したばかりであるため、今後ごみの搬入量の推移を見ながら検討していく必要がある。

【質疑…松岡飯田保健福祉事務所長】

測定した排ガス測定値を全て示す必要がある。

【応答…北原事務長】

本格稼働が12月からのため1月の測定値を示した。3月の測定値の結果は次回示す。試運転期間である9月から10月の測定値は前回示した。

(5) 飯田広域消防本部から

- …資料No.5により説明（関島消防長、大藏消防次長）
- ・たき火火災ゼロ運動及び火災状況
4月15日現在40件（前年度比較7件増）
- ・飯田市の林野火災に関する報告

【質疑なし】

(6) 南信州いいむす21登録判定について

- …資料No.6により説明（松江事務局次長）
- ・ISO南信州宣言（更新）1件、上級（更新）1件

【原案のとおり決定】

【質疑…松島泰阜村長】

いいむすのステップアップについて何か条件があるのか。またステップアップの意思表示は申請者からでよいのか。

【応答…松江事務局次長】

ステップアップについて条件はなくいつでも可能。更新の際にステップアップを行う事業所が多い。

いきなり上級からはじめても問題ない。また、ステップアップについては、事業者の方針で決定。審査に合格すればステップアップできる。

(7) 南信州在宅医療・介護連携推進協議会について

- …資料No.7により説明（高田事務局長）
- ・飯田医師会が計画された「アドバンス・ケア・プランニング研修会」を当協議会の事業項目のひとつである多職種研修の場と位置付け共催する。

【原案のとおり決定、質疑なし】

4 その他

(1) 南信州地域振興局

- ・移住促進のPR仕事編DVD視聴
- ・竹取再生講演会について

(2) パラリンピック出場選手からの報告

- ・吉川選手からの報告

5 今後の日程

- 4月18日(水) 道の駅「南信州とよおかマルシェ」竣工式 10:00
- 4月28日(土) 医療職就職ガイダンス（飯田女子短期大学）14:00～
- 5月10日(木) 広域連合議会臨時会告示
- 5月25日(金) 平成30年度広域連合議会臨時会（消防本部）

6 閉会…16:20